

学術フォーラムの概要について（事後報告）

- 1 名称：「高レベル放射性廃棄物の処分に関する政策提言－国民的合意形成へ向けた暫定保管を巡って」
- 2 日本学術会議以外の共同主催団体等：
 - ・主催：なし
 - ・後援：なし
- 3 開催日時：平成 27 年 10 月 10 日（土） 13 時 00 分～18 時 00 分
- 4 開催場所：日本学術会議講堂
- 5 開催趣旨：

平成 27 年 4 月 28 日に公表された提言「高レベル放射性廃棄物の処分に関する政策提言－国民的合意形成へ向けた暫定保管」は、公表に至る前から大きな社会的関心を呼んだ。特に今回、平成 24 年に原子力委員会委員長への回答で、高レベル放射性廃棄物政策の抜本的見直しを提言したが、回答の内容をより具体的な政策へと先に進めることで、改めて、政府に改善を促す対応を試みた。今回の政策提言をベースに多様な立場からの議論をシンポジウム形式で実施する。
- 6 参加人数：

講演者等：10 名
その他の参加者：91 名
- 7 特記事項：

河北新報平成 27 年 10 月 11（日）に「<核のごみ処分>暫定保管し国民的議論を」と題した記事が掲載された。
学術の動向（平成 28 年 6 月号）に特集記事を予定している。